

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング ご本人・ご家族と事業所が話し合い、その意向を反映した介護計画書を作成するという過程が十分に出来ていない。またその説明も十分とは言えない。	初回作成時はもちろんだが見直しの際にも必ずご本人やご家族から意見・要望を伺い、介護計画書に反映させる。またその内容はわかりやすく丁寧に説明する。	職員全員がケアプランの重要性を認識して、モニタリング・作成・評価の一連の流れにかかわる。またご家族に対してわかりやすく丁寧な説明をする。	12ヶ月
2	34	○災害対策 事業所が2階(1階は小規模多機能型居宅介護)にあることから地域と連携した災害対策の取り組みが不可欠であるが十分でない。また様々な想定の実施すべきである。	年2回の総合避難訓練を実施する。また夜間等を想定した訓練や非常召集訓練などを行う。	消防署等の立会いの下で避難訓練を実施する。また訓練時には地域の方々にもご案内して施設災害時の協力体制を構築する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。